

2019年度 事業計画

① 公募展（東京展）の開催

名 称 第66回日府展（日本画、水墨画、洋画、彫塑、工芸、写真の6部門の公募展に加え、公募ジュニア作品展示を行う）

会 場 東京都美術館 1階第1-第2展示室

会 期 2019年5月19日(日)～5月27日(月)、5月20日(月)は休館

主 催 一般社団法人 日本画府

後 援 文化庁、東京都、群馬県、栃木県、長野県、練馬区、東京新聞

入場料 大人（20歳以上）700円 10人以上の団体は600円

次の方は無料

- ・19歳以下、70歳以上
- ・身体障害者手帳をお持ちの方および付き添いの方1名
- ・パスポート提示の外国人観光客
- ・東京都美術館主催の展覧会チケット提示の方

② 関連事業（東京展）

ギャラリートーク（洋画部）

日 時 5月19日(日)13:30～15:00

講 師 篠原一成氏（全日本美術新聞社）

趣 旨 作家と鑑賞者のコミュニケーションを通じ表現技術の向上を図る

内 容 作家の作画動機とその表現手法について客観的な視点から討論する

受講料 無料

市民講座講演

日 時 5月26日(日)10:00～12:00

会 場 東京都美術館

講 師 塚田 稔（日本画府理事、玉川大学脳科学研究所名誉教授）

佐藤勝昭（日本画府理事、東京農工大学名誉教授）

題 目 脳科学と材料科学から絵画を読み解く

内 容 脳の情報処理の観点、及び、絵の具の光物性と材料科学から絵画技法を解説

受講料 無料

定 員 230名先着

ワークショップ

体験教室「水墨画」

日 時 5月19日(日) 14:00～15:00

会 場 日府展会場内

講 師 山田大作（日本画府理事）

内 容 水墨画の制作を体験する

受講料 無料

体験教室「墨彩画」

日 時 5月25日(土) 14:00～16:00

会 場 日府展会場内

講 師 柳重栄（日本画府理事）

内 容 硯、墨、筆など画材の基本的扱いと毛筆と墨を使った表現法の実習

受講料 無料

③ 地方展（名古屋展）の開催

名 称 第66回日府展名古屋展（東京展出品作のうち選抜された作品を展示）

会 場 愛知県美術館ギャラリー（愛知芸術文化センター8F）

会 期 6月12日(水)～16日(日)

共 催 中日新聞社、東海テレビ放送、東海ラジオ放送

後 援 文化庁、愛知県、岐阜県、名古屋市、愛知県・岐阜県・名古屋市各教育委員会

入場料 無料

④ 66回日府展作品集（図録）の発行

1500部発行

掲載者には1点につき5部を配布

非掲載者及び来客には、1部1,000円、掲載者には1部500円で会場受け付けにて販売。

出品目録6,400部発行（観覧者に無料で配布）

⑤ 研究会、作品展の補助

会員および一般の方を対象とした各専門部および各支部主催の研究会、スケッチ会、デッサン会等に助成を行い、後進の育成、および美術文化の振興を図る。